

2024.1.24

ニセコ山系 ニトヌプリ 1080m

CL I 井 A班L 宇佐M SL U山 U田 SW田 T内 Y樫 YB中
B班L S井 SL W林 O田 S田 O川(綾) 以上13名

★天候 小雪のちガス ★タイム 9:20 五色温泉 11:50 ニトヌプリ 14:40 五色温泉

五色温泉駐車場は小雪が降り雲が低く何も見えず。現地到着組を待ちながら腕時計問題対策にカラビナで見やすい所に取り付けたり、安い時計をストックに固定したりと工夫がすごい。鼻水問題対策にもザックのショルダーやストックにタオルを結びぬぐう。聞き間違いでなければ腹圧で「ふんっ！」と飛ばすとか！ためになります。

リーダーとA班7名、B班5名、総勢13名そろってビーコンチェック後9:20出発。小雪が斜めに吹きつける中、早くもイワオヌプリに4名ニトヌプリ南峰に16名がいました。少しの間低い雲が薄くなりニトヌプリ北峰、南峰が全容をあらわす。振り向くとアンヌプリ、南には昆布岳と烏帽子岳が見えて写真撮影。



標高900mから急登となり抜き上げキックターンを繰り返して登行する。リーダーの華麗なキックターンを同じようにやってみるも出来るわけがなく要練習！

頂上直下でスキーを脱ぎツボ足で11:50ニトヌプリ登頂。強風と寒さでさっさと下山。急斜面を降りた所でツェルトを張り昼食。スマホを取り出すと電源が落ちていてビックリ！カイロを張るワザを伝授していただいたので早速、真似します。

原状回復して出発すると雲にすっぽり包まれ真っ白の世界。現地確認、リーダー会議を重ねて下っていくと五色温泉がうっすら見えてゴールは近いぞ！やったーと思ったのも束の間、木と枝があちこちにある急斜面(の様に私は見える)が疲れきった足に追い討ちをかける。ベテランはヤッホーなパウダー斜面をシュンシュンと滑り降りて行く(もちろん経験の浅い者のフォローはしっかりしていただいております)



何とか滑り降りて安心するのが早すぎたか最後の最後で転ぶ。幸いフッカフカの雪に助けられ事なきを得る。

14:40全員笑顔で無事下山。疲れたけれど終わってみれば楽しかったです。

ありがとうございました。

記録 及川